

第45回定時株主総会

平成29年5月11日



第45回定時株主総会

報告事項

- ▶ 第45期（平成28年2月21日から平成29年2月20日まで）
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び
監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
- ▶ 第45期（平成28年2月21日から平成29年2月20日まで）
計算書類報告の件

第45回定時株主総会

決議事項

▶ 第1号議案

「取締役（監査等委員である取締役を除く。）7名選任の件」

▶ 第2号議案

「取締役（非業務執行取締役を除く。）に対する業績連動型株式報酬及び内容決定の件」

企業集団の事業の経過および成果

わが国の経済情勢

▶ 雇用・所得環境の改善

⇒ 緩やかな回復基調で推移

▶ イギリスのEU離脱問題

▶ アメリカ大統領選挙

▶ アジア新興国の経済動向

先行き不透明な状況が継続

企業集団の事業の経過および成果

家具・インテリア業界

- ▶ 業態を超えた販売競争の激化
- ▶ 物流コストの上昇

引き続き厳しい経営環境

企業集団の事業の経過および成果

連結損益計算書

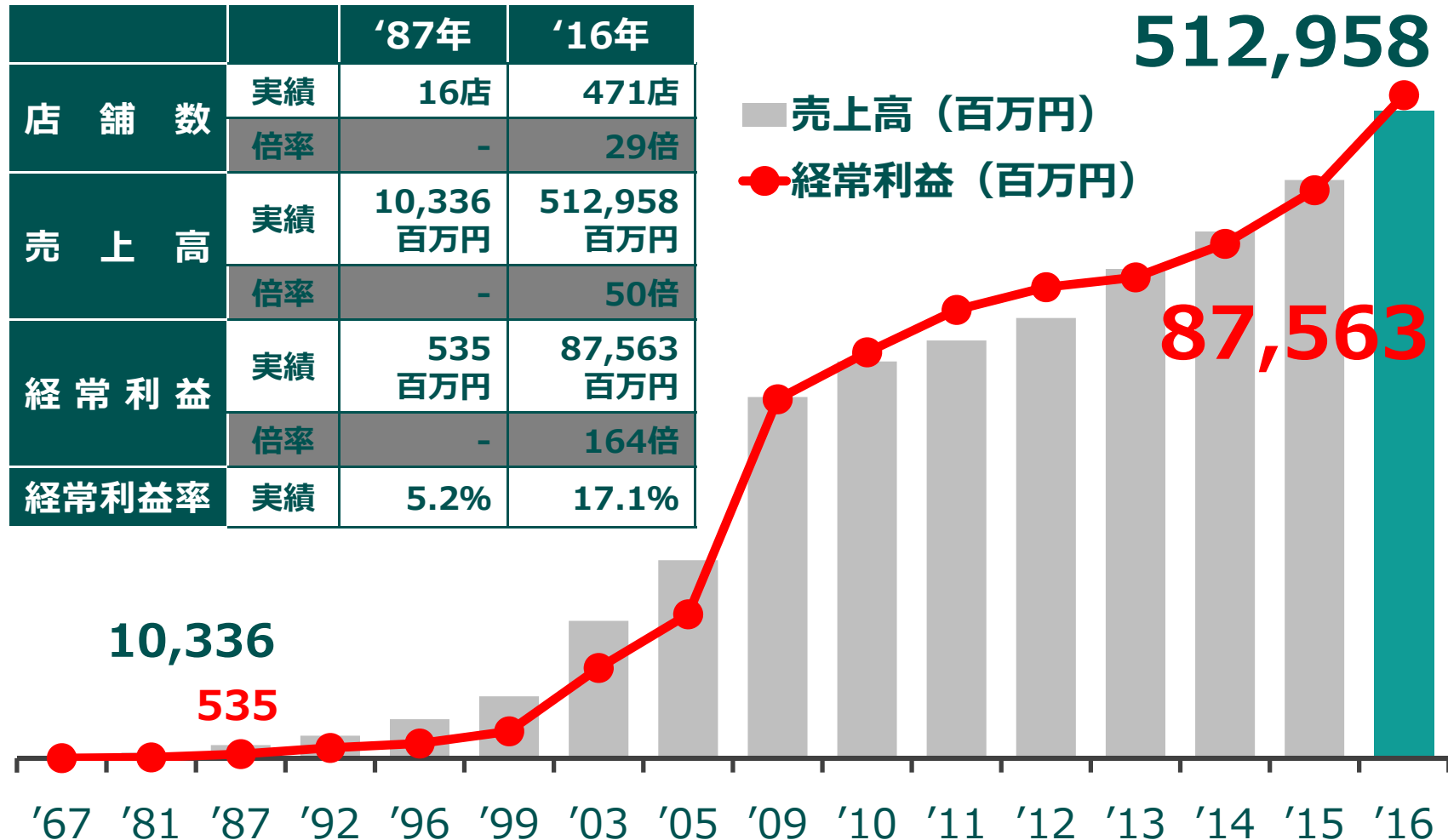
(単位：百万円)

	第45期 (当期) 実績 (売上比)		第44期 (前期) 実績 (売上比)		増 減 (前期比)		当期計画	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	512,958	-	458,140	-	54,817	112.0%	50,000	102.6%
売上総利益	278,274	54.2%	243,543	53.2%	34,731	114.3%	26,300	105.8%
販売管理費	192,497	37.5%	170,503	37.2%	21,994	112.9%	18,400	104.6%
営業利益	85,776	16.7%	73,039	15.9%	12,737	117.4%	7,900	108.6%
経常利益	87,563	17.1%	75,007	16.4%	12,556	116.7%	8,000	109.5%
当期純利益	59,999	11.7%	46,969	10.3%	13,030	127.7%	5,140	116.7%

企業集団の事業の経過および成果

30期連続増収増益

		'87年	'16年
店舗数	実績	16店	471店
	倍率	-	29倍
売上高	実績	10,336 百万円	512,958 百万円
	倍率	-	50倍
経常利益	実績	535 百万円	87,563 百万円
	倍率	-	164倍
経常利益率	実績	5.2%	17.1%



企業集団の事業の経過および成果

当社グループの取り組み

DAY Value

生活に必要なグッズを
「低価格」で「気軽」に
「楽しく」揃えられる
ブランド



企業集団の事業の経過および成果

当社グループの取り組み

“大人のおしゃれ感”をテーマに、
より「品質」や「デザイン」を重視した
クオリティ・ブランド

「 &Style (アントスタイル) 」

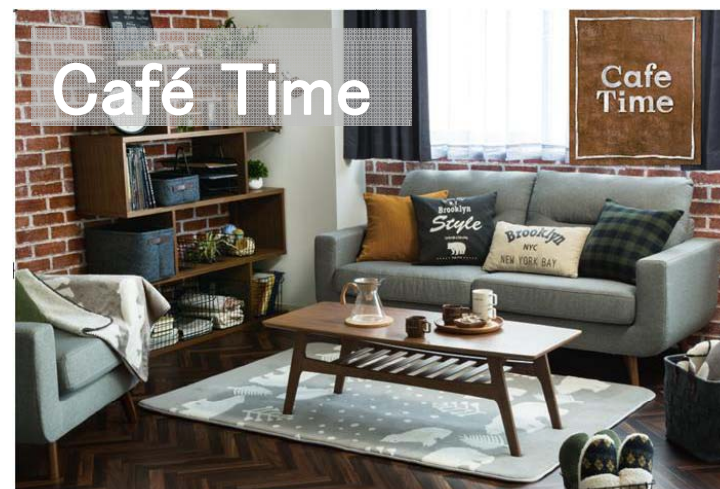
平成29年 秋 展開予定

企業集団の事業の経過および成果

当社グループの取り組み

バーティカルマーチャンダイジング 活動の継続

- ▶ 複数商品で原材料の共通使用
- ▶ オリジナルパーツの開発
- ▶ パッケージサイズの小型化



企業集団の事業の経過および成果

当社グループの取り組み

お客様の利便性向上

- ▶ ニトリネットで購入して
ニトリ店舗で受取る
- ▶ 店舗にない商品も
ニトリネットで紹介



店舗にない商品もご紹介

ニトリネット 店舗で受取り サービス

ニトリネット

24時間
いつでも
どこでも

ニトリネットで
購入して

このサービスを利用すれば、
「お店に行ったけど
目当ての商品がなかった」
ということはありません

ニトリ

店舗で受取る
だから、
送料は無料

たとえば
99円の商品でも

企業集団の事業の経過および成果

当社グループの取り組み



- ▶ 安定した商品供給体制の構築
- ▶ さらなる品質の向上、品種の拡大

企業集団の事業の経過および成果

当社グループの取り組み



▶ 「ラグジュアリー」シリーズやハードタイプを追加提案

▶ 生地、デザインの選択肢を増やし、さらにバリエーション拡大

企業集団の事業の経過および成果

当社グループの取り組み

初の「経済産業大臣賞」受賞



2016
製品安全対策優良企業



<過去4回の受賞>

2014年	大企業製造・輸入事業者部門 商務流通保安審議官賞
2013年	大企業小売販売事業者部門 商務流通保安審議官賞
2011年	大企業小売販売事業者部門 商務流通審議官賞
2008年	大企業小売販売事業者部門 銀賞

企業集団の事業の経過および成果

当社グループの取り組み



GOOD DESIGN AWARD
2016年度受賞

“人にやさしい職場環境”を目指し
国内で初めて導入した高密度
保管型の「ロボット倉庫」

- ▶ 商品供給拠点の増強
- ▶ 物流効率化と安定化

店舗数の増加、通販事業の
拡大に対応していく



企業集団の事業の経過および成果

当社グループ最大規模のショッピングモール

ニトリモール枚方

敷地面積：約18,000坪

商業面積：約12,100坪

駐車台数：約1,800台



企業集団の事業の経過および成果

都心部・百貨店への出店加速

新宿カシマタイムズスクエア店



中目黒店



池袋サンシャインシティ店



環七梅島店



企業集団の事業の経過および成果

国内店舗数 (合計)

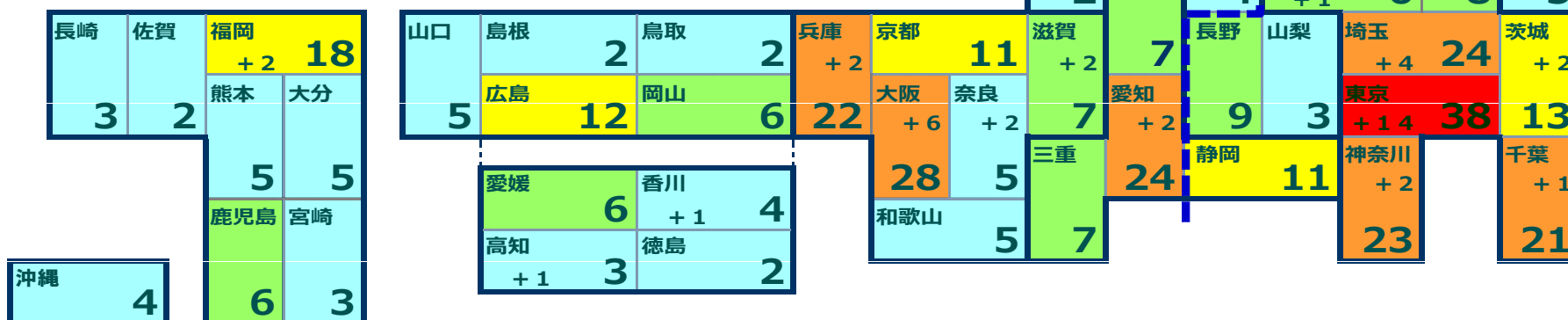
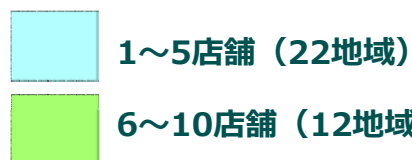
428店舗



地区別店舗数		前期末比
北海道	20	(+1)
東北	29	(+1)
関東	133	(+24)
北陸甲信越	31	(+1)
中部・東海	49	(+2)
近畿	78	(+12)
中国・四国	42	(+2)
九州・沖縄	46	(+2)
合計	428	(+45)



都道府県別店舗数



企業集団の事業の経過および成果

小商圈フォーマット（デコホーム +12店舗）

笹塚駅前店



博多バスターミナル店



イオン狭山店



八王子東急スクエア店



企業集団の事業の経過および成果

新規出店 (台湾・中国)

【台湾】高雄成功店



【中国】上海七宝万科広場店



【中国】杭州濱江宝龍城店



- 台湾 +3店舗
- 中国 +3店舗
- 合計 +6店舗

企業集団の事業の経過および成果

海外店舗数（合計）

43店舗

NITORI
宜得利家居

27

AKI-HOME

5

NITORI
家具 & 家居

11

アメリカ

(2013.10~)

5店舗



中国
(2014.10~)
11店舗

台湾
(2007.5~)
27店舗



企業集団の事業の経過および成果

国内・海外店舗数（合計）

471店舗



377



51



27



5



11

アメリカ
(2013.10~)
5店舗

日本国内
428店舗

中国
(2014.10~)
11店舗

台湾
(2007.5~)
27店舗

企業集団の事業の経過および成果

企業の社会的責任（CSR）



- 「ニトリ小樽芸術村」を開設**
- ▶ **ステンドグラス美術館**
 - ▶ **アール・ヌーヴォーグラス館**



企業集団の事業の経過および成果

企業の社会的責任（CSR）

「平成28年熊本地震」 への復興支援

- ▶ 毛布・敷布団等の寄贈
- ▶ 自治体、他の支援企業等と連携した
日常生活に必要な
支援の実施



企業集団の事業の経過および成果

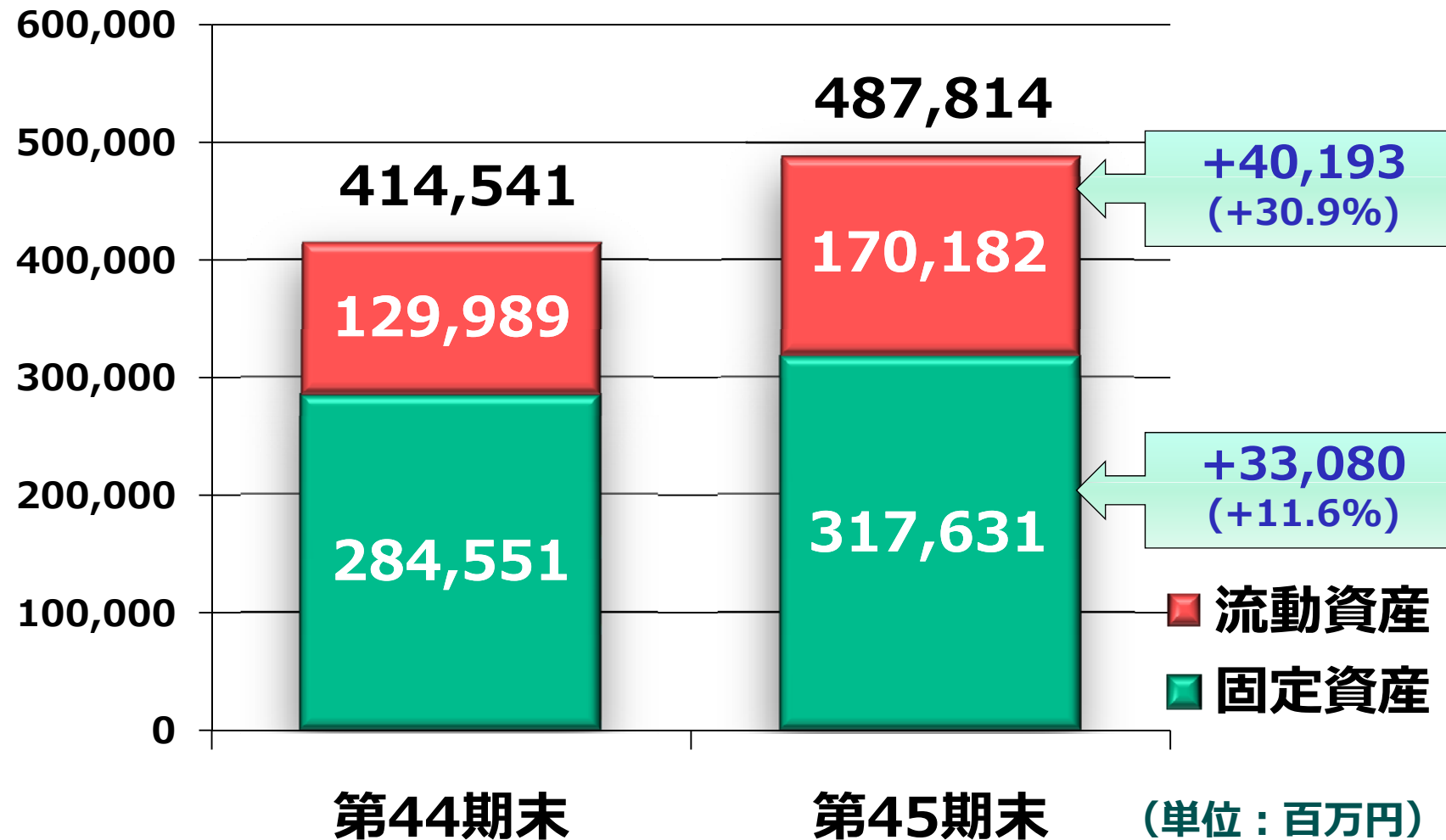
セグメント別売上状況

(単位：百万円)

	第45期 (当期) 実績 (構成比)		第44期 (前期) 実績 (構成比)		増	減 (前期比)
家具・ インテリア用品 の 販 売	501,591	97.8%	449,251	98.1%	+52,339	111.7%
そ の 他	11,367	2.2%	8,889	1.9%	+2,477	127.9%
合 計	512,958	100.0%	458,140	100.0%	+54,817	112.0%

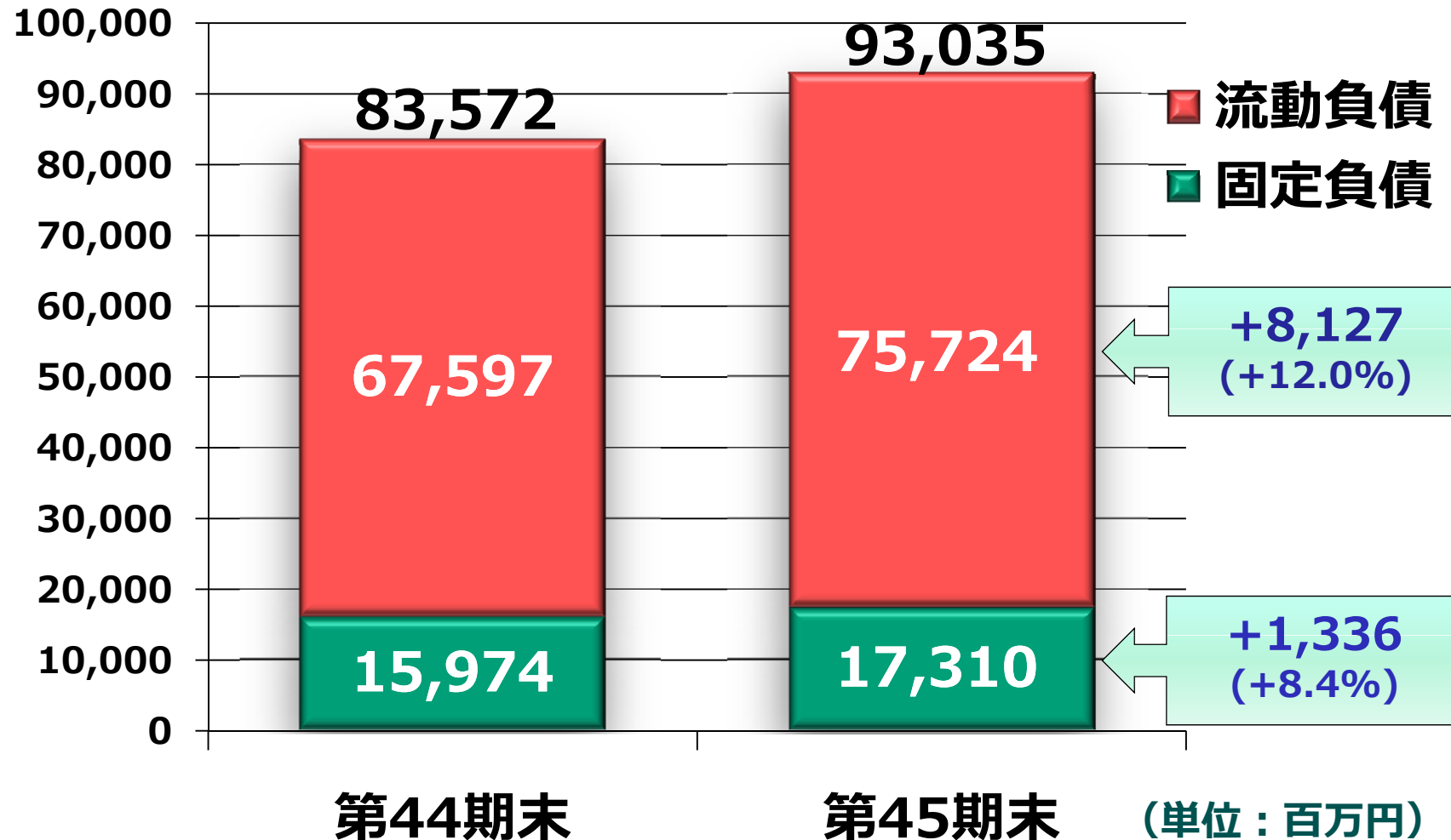
連結計算書類

連結貸借対照表 (資産の部)



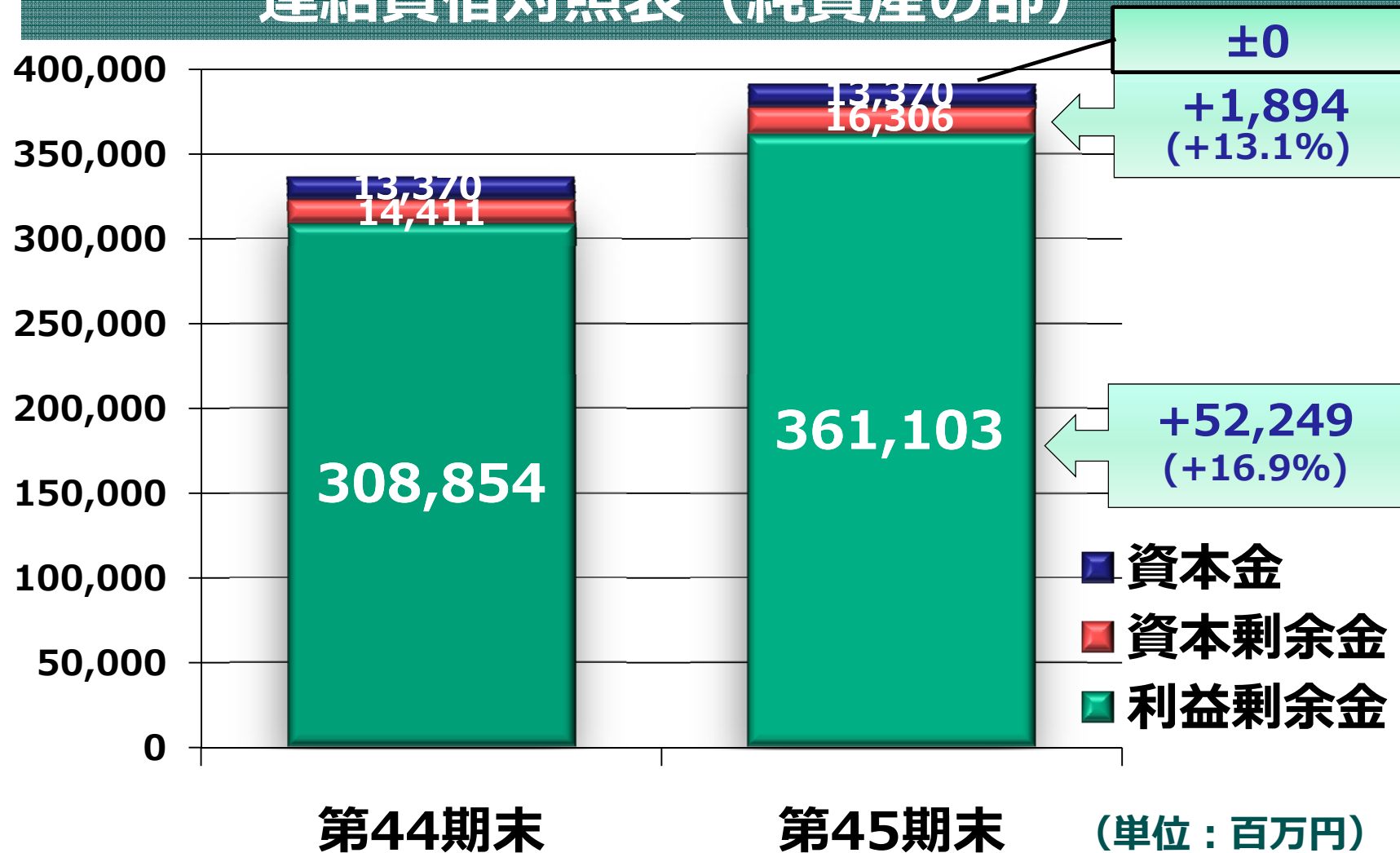
連結計算書類

連結貸借対照表 (負債の部)



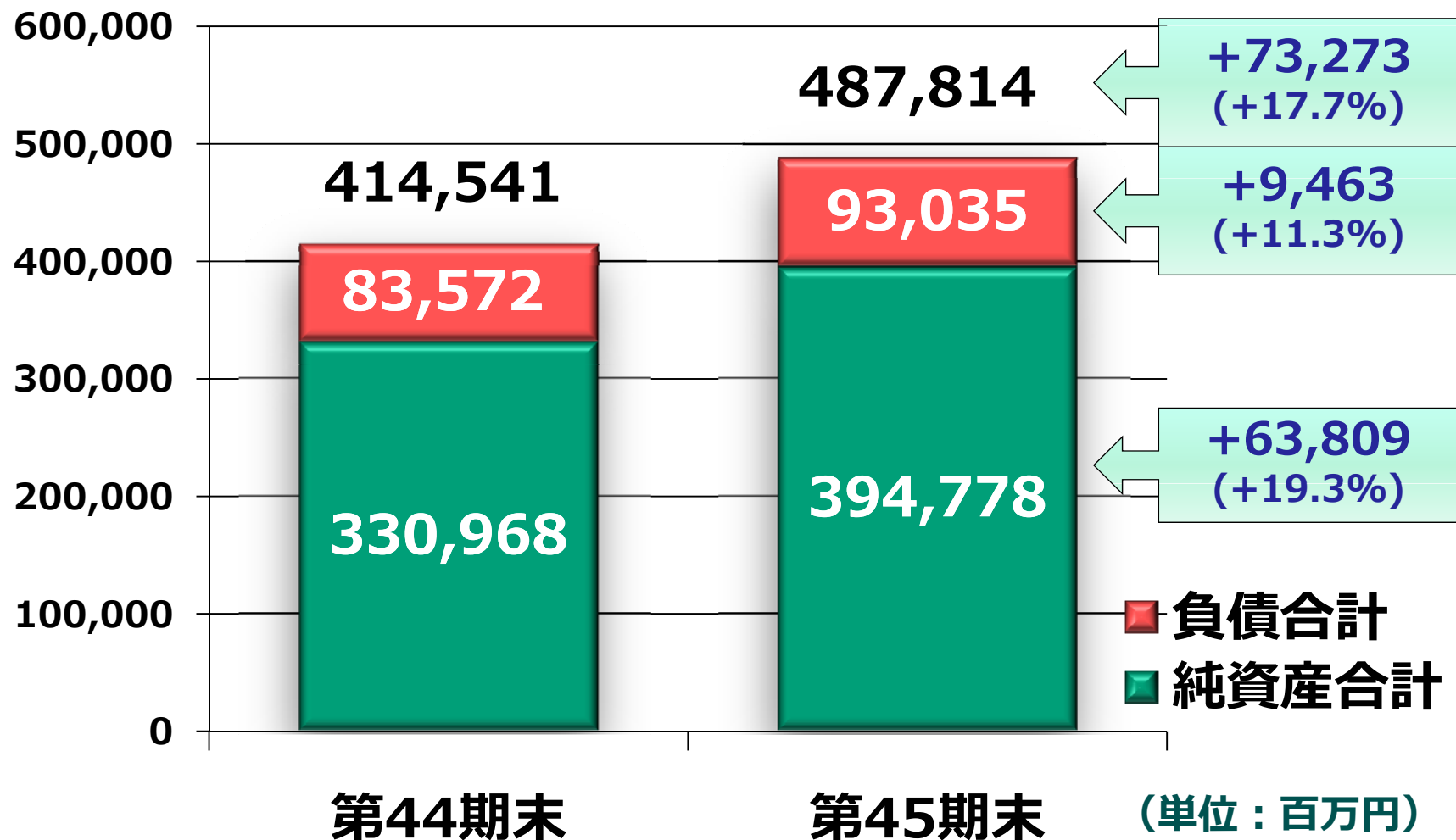
連結計算書類

連結貸借対照表（純資産の部）



連結計算書類

連結貸借対照表 (負債・純資産合計)



連結計算書類

連結損益計算書

(単位：百万円)

	第45期 (当期) 実績		第44期 (前期) 実績		増	減
	(売上比)		(売上比)			
売上高	512,958	-	458,140	-	54,817	112.0%
売上総利益	278,274	54.2%	243,543	53.2%	34,731	114.3%
販売管理費	192,497	37.5%	170,503	37.2%	21,994	112.9%
営業利益	85,776	16.7%	73,039	15.9%	12,737	117.4%
経常利益	87,563	17.1%	75,007	16.4%	12,556	116.7%
当期純利益	59,999	11.7%	46,969	10.3%	13,030	127.7%

企業集団の対処すべき課題

ロマン

住まいの豊かさを
世界の人々に提供する。



ビジョン

中長期経営計画

2022年 1,000店舗

2032年 3,000店舗

企業集団の対処すべき課題

中長期経営計画の主な内容

**2013年～2022年 10ヶ年テーマ
「グローバル化と事業領域の拡大」**

2015年～2017年

「海外店舗黒字化および事業領域拡大の基盤づくり」

2018年～2020年

「海外高速出店と成長軌道の確立」

2021年～2022年

「グローバルチェーン確立に向けた経営基盤再構築」

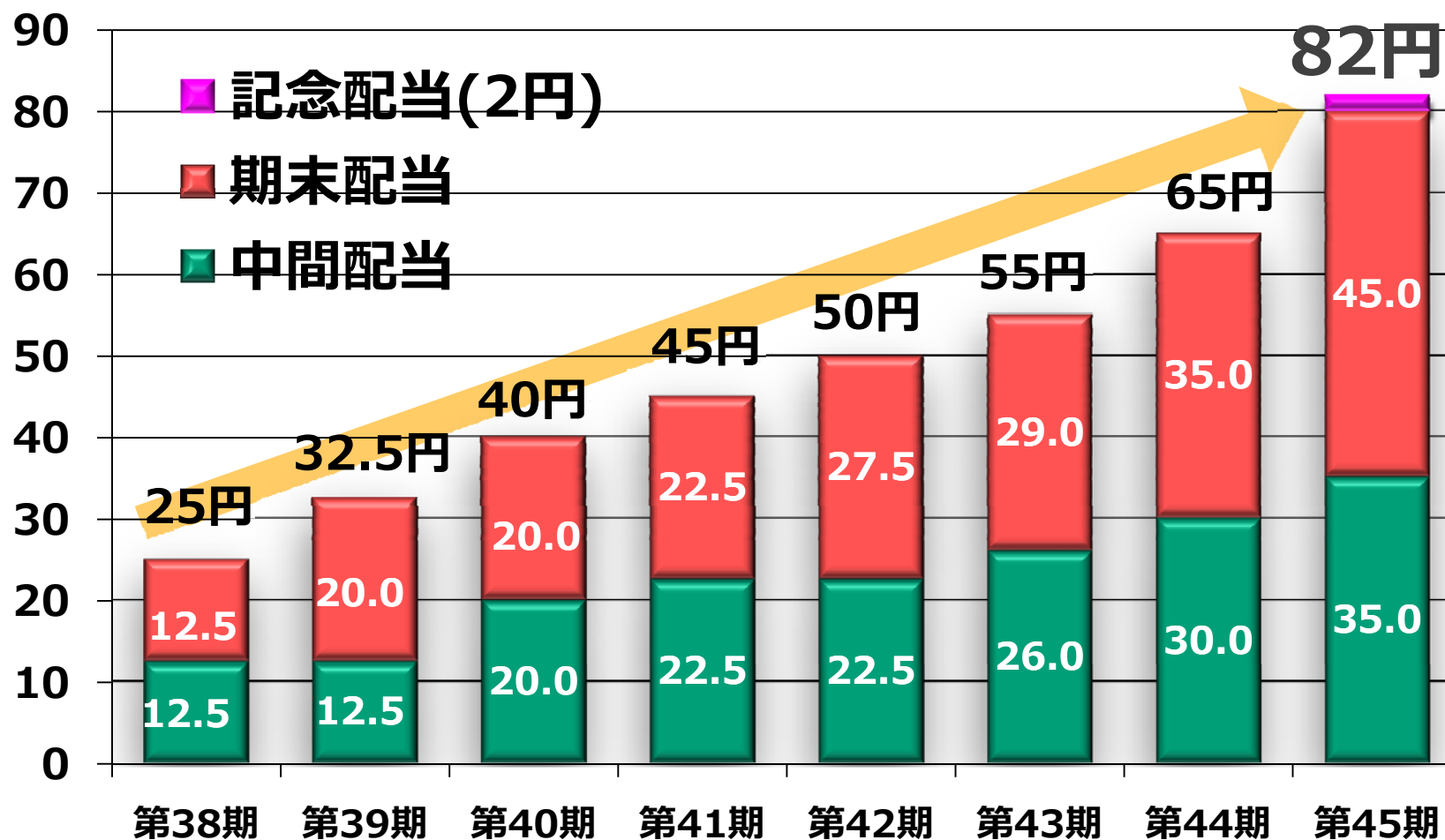
企業集団の対処すべき課題

中長期経営計画の達成に向けた取組み課題

- ① グローバルチェーンを支える組織と仕組み改革
- ② スペシャリストづくり
- ③ グローバルサプライチェーンの構築
- ④ お客様の暮らしを豊かにする商品・店・サービスの提供
- ⑤ 店舗標準化推進と既存店活性化
- ⑥ 新フォーマットづくり
- ⑦ 各事業の成長戦略再構築

剰余金の配当等についての取締役会の方針

配当金



(注) 平成26年2月21日の株式分割(1:2)に伴い、第42期以前の配当額は分割後基準に調整

第45回定時株主総会

平成29年5月11日

本日は、誠にありがとうございました。